

“今金っ子育成” 「読書と作文のまちプロジェクト」

【事務局費 計500千円】

《趣旨》

読書と作文（インプットとアウトプット）をきっかけとし、学校・家庭・地域（団体）・行政が一体となった取組から、子どもたちの学ぶ力と生きる力（人間力）を伸ばし、礼儀正しく、賢い、優しい“今金っ子”を育てていく。キーワードは「今金町の子どもたちは今金町民の手で育む」

—今金町教育目標—

- ◇自ら学び、知性と情操をたかめる人に
- ◇自然を愛し、文化を高め、住みよいふるさとをきずく人に
- ◇自らをみつめ、思いやりの気持ちを育て、豊かな心をもつ人に
- ◇勤労を重んじ、互いに励ましあい、家庭や社会のきずなを深める人に
- ◇生命の尊さを知り、健康でたくましく生きる人に
- ◇平和を愛し、環境をまもり、広く国際感覚を身につける人に

令和6年度今金町教育行政執行方針（4つの柱）

- 1 変化の激しい社会を見据えた学校教育・幼児教育
- 2 生きがいを支える社会教育
- 3 **未来へつなぐ今金の教育**
- 4 教育環境の充実

- (1) 学校教育と社会教育の連携・融合
読書 (input) と作文 (output) のまち
- (2) 図書振興
 - (3) 豊かな国際感覚を育む教育活動
 - (4) 共に進める家庭教育
 - (5) 大学等との連携

学 校

家 庭

地域・団体

行 政

学ぶ力と生きる力（＝人間力）の向上 自らを表出 (output) できる力 語彙力・読解力・人間力

inputとoutput（読む・見る・聞く・話す・書く）で“生きる力”を養う＝今金っ子育成

読書と作文のまちプロジェクトチーム会議

読書と作文のまちプロジェクトの内容に関する事業の企画・運営、評価・検証を行う

- ◆学校・家庭・地域団体から委員を組織
- ◆学ぶ力と生きる力（＝人間力）の向上のため様々な事業を実施する

令和6年度 「いまかねエッセイ（作文）コンテスト」の実施

学 校

学校の取組【学力向上の取組・推進】

- ◆読書や鑑賞などの時間設定
- ◆**書く活動の重視**（表現力の向上を図る取組）
- ◆道徳教育（あいさつ・規律など）の充実
- ◆ふるさとキャリア教育・CS（地域への愛着を育む）
- ◆**わくわくフェスティバルの活用・参加協力**

家 庭

家庭の取組【生活習慣と家庭学習の定着】

- ◆早寝早起き朝ごはんの定着
- ◆親子のコミュニケーション時間の定着
- ◆家庭学習の定着【学年×10分+10分】
- ◆「家読（うちどく）のすすめ」活用
- ◆「わが家のやくそく」シートの活用
- ◆**わくわくフェスティバルの活用・参加協力**

地域・団体

地域（団体）の取組【学校・家庭の取組を支援】

- ◆学校でのボランティア活動（読み聞かせ・地域講師・各活動など）
- ◆イベントの実施・協力による体験活動の提供
- ◆今金わくわくカレッジ“いまカレ”への協力・連携
- ◆登下校時等子どもたちの見守り
- ◆**CS・部活動支援・わくわくフェスティバル参加協力**

- ◆学社融合ファイルの提供
- ◆学校図書館支援
- ◆各種事業での**地域資源・地域人材派遣・連携**

- ◆おたより等での情報提供
- ◆町図書室（読書・情報収集）環境整備
- ◆**親学講座**、各種体験講座

- ◆団体活動支援
- ◆学習機会の提供
- ◆活動成果発信の場の提供

- ◆図書振興計画の推進
- ◆各種事業の企画・運営等（幼児・学校教育と社会教育の連携）

行 政

行政の取組【各関係機関と連携・支援】

- ◆今金わくわくカレッジ“いまカレ”（土曜日の教育活動の推進）
- ◆幼少年芸術劇場（幼児・小学・中学）

ほか